

公民館だよりへの思い

木浦地区公民館長 磯谷正芳

2月の初旬、たよりを作成していた主事の一声。

「館長、次号の公民館だよりが、ちょうど100号です。」

一つの節目として公民館だよりが100号を迎えたかと、ちょっと感傷にひたったひとときでした。

過去のたよりを遡ってみると、第1号がH24.5.7付。あれから間もなく5年。たよりの発行には次のような思いを託していました。それは、公民館の存在を地域の人に知ってほしい、公民館の仕事を広く周知したいという思いです。

スタート当初、たよりを作成する主事には少し負担をかけるかと思いながら、次の3つを大事にしてきました。

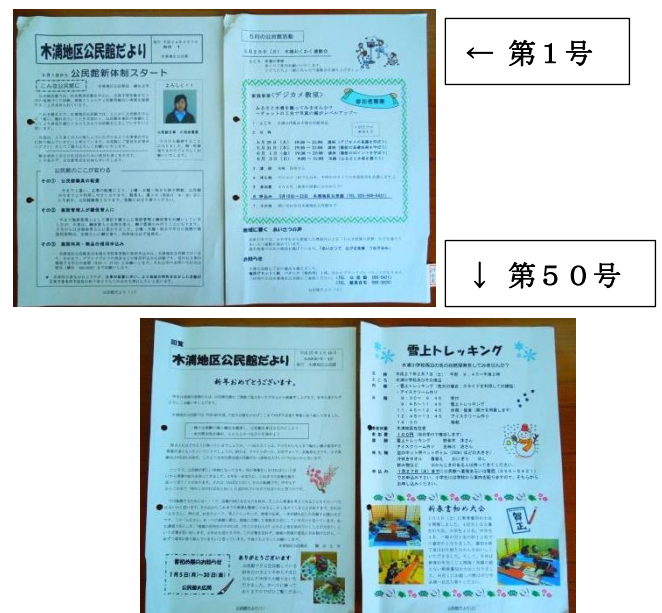
- ① 時期を決め、継続して発行する。
- ② 文字を大きめにし、写真を多用する。
- ③ 読んでもらえるように内容を工夫する。

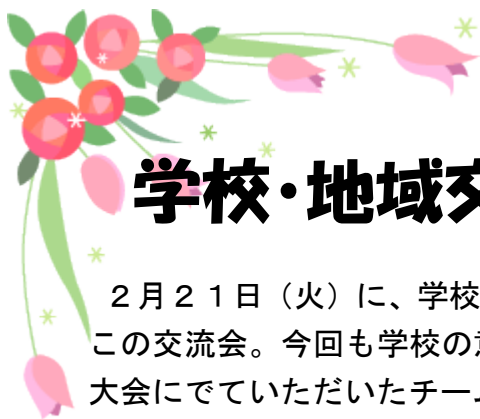
①についてはスタート以来、毎月10日・25日の月2回を守り発行してきました。これは行政文書の発行に合わせたものです。受け手にこの頃になると公民館だよりが回覧されてくるとしてもらえるとすることは有効だと思います。

②についてはその時の掲載記事の量により、文字のポイントが小さくなることもありますが、意識はするよう心がけています。

③については、どうしても事業の実施報告や案内が中心になります。今後もう少し内容面での充実を図りたいと思います。

ところで、このたよりが当初の思いにどれだけ寄与しているか確かなものはありません。またどれだけ読まれているのかも分かりません。でも、公民館に対する理解を深めていただくためにはたよりは大きな力があると思っています。100号を一区切りに、内容面の充実を図り新たな気持ちで200号を目指して取り組んでいきたいと思っています。地域の皆さんもお気づきの点がございましたら遠慮なくお聞かせください。今後ともよろしく願いいたします。





学校・地域交流会 わなげ大会

2月21日（火）に、学校・地域交流わなげ大会を行いました。昨年度から始めたこの交流会。今回も学校の意向を聞き、わなげ大会となりました。7月、11月の大会にでていただいたチームを中心に声をかけ交流会を行いました。



☆大会結果☆

団体優勝 地域

個人1位 伊藤愛理さん
2位 田中武夫さん
3位 小松トシさん

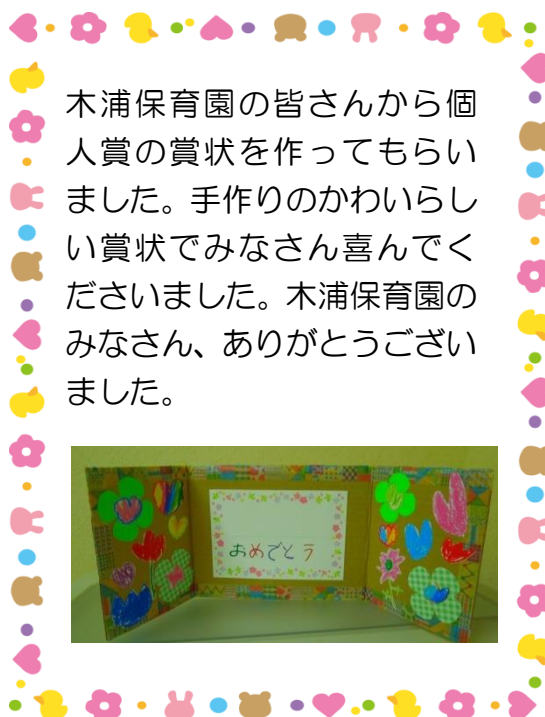
☆おめでとうございます☆



試合終了後には5、6年生がお茶をいれてくれ、和やかに交流しました。そして今回はアトラクションとしてダンスを披露してくれました♪

総勢41名での大盛り上がりの交流会となりました。

これからも地域・学校・保育園と世代間交流の場となるよう事業を計画していきたいと思えます。みなさんの参加をお待ちしております。



木浦保育園の皆さんから個人賞の賞状を作ってもらいました。手作りのかわいらしい賞状でみなさん喜んでくださいました。木浦保育園のみなさん、ありがとうございました。

